連載 - 第20 回 - Recommended by the president

経営者のおすすめをご紹介します

社長のRecommend

Pick Up! 今月はおすすめの一冊をご紹介します

●今月のご紹介者

泉州電業 株式会社 代表取締役社長 西村 元秀 氏



『家康、人づかいの技術』

著/童門冬二 出版社/角川文庫



[概要]

・徳川家康の人心掌握術を徹底解説

三河の小豪族にすぎなかった徳川家康は、どうして天下人になることができたのか。その秘密は究極の部下管理術にあった。先輩たちから反感を買う新参者(井伊直政)、自分に逆らった過去を持つ年長の部下(本多正信)、家柄の良い貴公子(石川数正)……。癖だらけのチームをまとめ上げた家康の人心掌握術を、10人の家臣たちの生涯を通して徹底解剖。歴史に学ぶビジネスマン必読、すぐに活かせる天下人のリーダーシップ論です。

Q1 この本を手に取られたきっかけについて

本屋で偶然見つけた本です。NHKの大河ドラマ 「どうする家康」でよく出ている人物が多く書かれ ているので読んでみようと思い購入しました。

$old Q \, \, old Z$: この本をおすすめする理由

まず、文字が普通の文庫本より大きくて、我われ 中高年には助かります。また著者が人物とその背景 をうまく表現しており、戦国時代が身近に感じられ るのもおすすめする理由です。大河ドラマの理解も 深まります。

家康と家臣が何を考えてどうしたかは知られていないことも多くあるなと思いました。伊賀忍者の服部半蔵と家康との関係も駆け引きが面白く、今さらながら、服部半蔵が江戸城裏門の警護役であったことから、その名をとって半蔵門と呼ばれるようになったことを初めて知ったこともあり、勉強になりました。400年以上前のお話ですが現代のビジネスにも通じるヒントが多く含まれていると思います。

Q3:どういった方におすすめしたいですか

とにかく、「どうする家康」の視聴者の皆さんは理解を深められるので、是非読まれることをおすすめします。また家康とその家臣が何を考えて江戸幕府の基礎を作ったかは、これから起業するかたにも十分参考になるのではと思います。

一方で、100年企業を目指す2代目、3代目の皆さんにも、守りも奥深さを感じてもらえるものと思います。とにかく電車の中で空いた時間に気軽に読める本ですのでおすすめしたいと思います。



泉州電業株式会社

会社概要

本 社:大阪府吹田市南金田1丁目4番21号

資本金: 2,575百万円

事業内容:各種電線電纜、その他電気工事に関する

材料の販売他

ホームページ: https://www.senden.co.jp/